

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	職員の配置数は適切であるか	○			毎月シフトを調整して配置している。
業務改善	②	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月、社内、教室で目標設定と振り返りを行っています。
	③	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			職員間で共有している。
	④	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。
	⑤	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月、定期的に社内研修を行い、積極的に行っています。
	⑥	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングや送迎時に保護者の方と話したことを職員間で共有している。
適切な支援の提供	⑦	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別、集団と分けて活動を行っている。
	⑧	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			職員間で毎月チェックして意見を出し合っている。
	⑨	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングだけでなく、状況によって、現実に沿った見直しをしている
	⑩	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑪	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者、児発管理責任者が参加している。
	⑫	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			毎月、毎日送迎時に行っている。
	⑬	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		対象児童が今の所いない。
	⑭	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関が実施する研修等の情報提供をお願いし、出来る限り参加している
	⑮	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ケア記録・送迎時などに伝え合い支援に繋げている。
保護者への説明責任等	⑯	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている。
	⑰	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			モニタリング時、電話などでも随時相談に乗っている。
	⑱	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナ禍にて開催できなかったもので、YouTube配信に切り替えた。
	⑲	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談支援事業所を交えて体制を整備し、対応にあたった。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			常に見えるところに提示している
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月1回、地震や火災等を想定した、避難訓練等を行っている。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月1回の会議の記録を全職員で共有している。
	㉓	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーのある児童は完全除去している。
	㉔	改善・改良シート(ヒヤリハット)事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			